

これからの滋賀県立図書館のあり方 行動計画

「取組項目」は、「これからの滋賀県立図書館のあり方」に示された、「目指す図書館像実現のために重点的に取り組むこと」5項目に「図書館サービスを支えるための基盤整備」を加えたものである。この取組項目を行動に移す際の「行動の方向性」、さらにそれを個別の行動に具体化した「具体的な行動」を設定した。(★が優先取組事項)

取組項目	No.	行動の方向性	具体的な行動	年度				
				30	31	32	33	34
1 全ての県民へ向けたサービスの実施								
市町立図書館支援を通じた県民への資料提供	1★	市町立図書館から要望のあった資料の、迅速かつ確実な提供	可能な限り県立図書館で購入して提供し、資料が確実に利用者の元へ届くようにします。	拡充				
			絶版などで入手困難なものについては、該当資料を所蔵している県外図書館を迅速に調べ、紹介します。	拡充				
市町立図書館支援を通じた県民へのレファレンスサービス	2★	市町立図書館の資料では対応の難しい、より高度で専門的なレファレンスの実施	必要な参考図書・データベース等を揃え、高度なレファレンスのための環境を整備します。	拡充				
			レファレンスを行う体制を整え、回答・資料提供までの日数を短縮するよう努めます。	拡充				
インターネット等を活用した情報提供サービスの拡大	3	デジタル化資料提供サービス利用の利便性の向上	コンピュータシステムの更新に合わせて機能を改善し、より便利で使いやすいものにします。	計 画	システム更新・実施			
	4	図書館ホームページの利便性の向上	検索機能の充実など、利用者の使いやすさを考えたりリニューアルを図ります。	計 画	システム更新・実施			
図書館利用に配慮の必要な人に向けたサービス	5	全ての県民が利用できるよう配慮した資料整備	点字資料・録音資料・外国語資料など、対象者に向けた資料を充実させます。	計 画	実 施			
	6	市販の図書での読書が難しい方のための、多様な利用環境の整備	多機能拡大読書器やDAISY図書再生機器など様々な機器類を整備し、来館者に加え、市町立図書館での利用も促進します。	計 画	実 施			
	7	館内のサービス体制の構築	職員研修の実施や、サービス基準の策定等を行います。	計 画	実 施			
立地を生かした知的創造の場の提供	8	広く県民の知的関心を惹きつける場の提供	文化ゾーン内の他機関と連携し、様々な展示やイベントなどを実施します。	拡充				
	9	利用者が快適に過ごせる空間の提供	アンケート等で利用者の要望を聴きながら、館内の設備やレイアウトを使いやすいものにしていきます。	計 画	実 施			
	10	図書館と県民が協働する機会や場の創出	県民の文化活動を支援するため、発表の場所や機会の提供を進めます。	拡充				

これからの滋賀県立図書館のあり方 行動計画

取組項目	No.	行動の方向性	具体的な行動	年度				
				30	31	32	33	34
2 県内各図書館の人・資料・情報をつなぐネットワークの整備・充実								
市町立図書館の運営に関する助言・情報提供等の充実	11	市町立図書館への定期的な訪問によるサポートの充実	市町立図書館の要望を容れながら、司書による訪問の回数や体制を見直します。	拡充				
	12	必要な情報の発信・共有	コンピュータシステムの更新に合わせて、市町立図書館の要望を容れながら、県内公共図書館間の情報共有システムを、より使いやすいものにします。	計画 → 実施				
図書館職員の資質向上のための体系的な研修	13	県内全体の図書館サービスの向上を目指した研修の実施	市町立図書館職員に向けた職員研修の回数を増やし、経験や担当業務に対応するよう、内容の充実を図ります。	拡充				
			県立図書館と市町立図書館の交流研修を促進します。	計画 → 随時実施				
新しい課題に対する市町立図書館との共同研究の実施	14	共同研究の場の構築、ならびに研究成果の発信と県民へのフィードバック	滋賀県公共図書館協議会と連携し、共同研究の場を設けます。	拡充				
			ホームページへの掲載や研修会等での発表などを通じて、共同研究の成果を外部へ発信するとともに、図書館サービスへ活かします。	拡充				
市町立図書館への協力貸出の迅速化	15★	求められた資料の定期配送	市町立図書館の要望を容れながら、協力車による物流体制を継続・強化します。	拡充				
	16★	急な資料要求への柔軟な対応	郵送や宅配便の利用など、協力車以外の配送方法の多様化を図ります。	計画 → 随時実施				
	17	資料を依頼する際などの操作手順の簡略化	市町立図書館の要望を容れながら、コンピュータシステムの更新に合わせて、協力貸出システムをより使いやすいものに改善します。	計画 → システム更新・実施				

これからの滋賀県立図書館のあり方 行動計画

取組項目	No.	行動の方向性	具体的な行動	年度				
				30	31	32	33	34
電子書籍・データベース等の共同利用の仕組みづくり 県外図書館、他館種の図書館との連携・協働	18	県内における電子書籍・オンラインデータベースの共同利用に向けた検討	関連する情報の収集・研究を継続して行います。	計 画		実施もしくは調査継		
	19	県内の公共図書館だけでは提供が難しいような、幅広い資料要求への対応	交流や研修などを通じ、県内における他館種の図書館との情報交換・連携を推進します。	拡 充				
			近畿や全国の公共図書館協議会活動などを通じ、県外図書館との協力体制を維持・促進します。	拡 充				
20	中国湖南図書館との相互理解と交流の推進、ならびに国内では入手困難な資料の県民への提供	雑誌や書籍などの定期的な資料交換を継続して行います。	拡 充					
3 地域の課題解決に向けた情報提供・情報発信								
地域の課題解決支援	21	地域課題に即応した情報提供	パスファインダーの作成や資料展の開催などを行います。	拡 充				
	22		環境問題や地域振興など、地域課題に関連した資料整備を進めます。	計 画		実 施		
県の関係機関との連携	23	県政の課題解決に寄与することを目的とした、県関係機関の支援	県関係機関に向けて図書館サービスを周知し、資料提供・レファレンス等の充実を図ります。	拡 充				
	24	関係部局との連携・部局の取組みの支援、ならびにそれを通じた図書館の存在の発信	関連資料展示・出張展示等を行うとともに、県民にアピールする場として談話室などの利用促進を図ります。	拡 充				
	25	滋賀県に関わる幅広い資料要求への対応	県民情報室・県政史料室との連携を進め、相互に資料の照会等を行います。	検 討・調 整 し 実 施				

これからの滋賀県立図書館のあり方 行動計画

取組項目	No.	行動の方向性	具体的な行動	年度				
				30	31	32	33	34
4 子どもの読書活動の推進								
子どもの読書のための環境整備	26★	子どもの読書のための資料環境の整備	子どもが自主的に楽しく本に触れることのできるよう、閲覧・貸出用資料を充実させます。	計画	▶	実施		
	27	利用の増加につながる居心地の良い読書環境作り	書架や家具などを含めた児童室のレイアウトを、子どもに使いやすいように改善します。	計画	▶	実施・検証		
	28	市町立図書館とも共有可能な読書案内サービスの充実	ブックリストやパスファインダーを作成し、来館者だけでなく市町立図書館にも配布します。			検討・実施		
子どもの読書活動に関わる人々への支援	29★	資料整備を通じた、市町や学校の図書館、地域ボランティアなど、子どもの読書活動推進に関わる人々への支援	児童書の選書や研究などを助けるために、児童書の全点購入を維持・充実させます。 児童書や子どもの読書に関わる研究用・研修用資料の整備を進めます。	計画	▶	実施		
	30	児童研究室の環境整備	活動に利用できるよう、児童研究室内の設備やレイアウトを見直します。	計画	▶	実施・検証		
	31	関係団体に向けた、人的・物的両面でのサポートや情報提供の実施	子どもの読書に関わる情報提供や調査相談、出前講座等を行います。			拡充		
学校図書館の支援	32★	子どもたちに向けた、学習内容に対応した資料の提供	学校図書館支援専用図書を継続的に整備し、利用を促進します。	計画	▶	実施		
	33★	学校図書館の活動の充実に向けた支援	市町立図書館や学校司書と連携して、運営への助言等を行います。			拡充		
	34	滋賀県の学校図書館支援の取組みに関する情報発信	関連情報の収集・共有に努め、「学校図書館リニューアル」マニュアルのホームページへの掲載や、実践事例などの研修会等での発表などを通じて、広く発信します。			拡充		

これからの滋賀県立図書館のあり方 行動計画

取組項目	No.	行動の方向性	具体的な行動	年度				
				30	31	32	33	34
5 図書館サービスについての情報発信・周知								
県内全域を対象とした読書や図書館に関わるイベント等の実施	35	読書への関心を高めることを目指した、県民に対する啓発活動の実施	講演会やシンポジウムなど、読書に関わるイベントを開催します。	検討・実施				
	36	県立図書館とそのサービスについて知ってもらうための活動の実施	館内見学ツアーなど、図書館のことを知ってもらうために様々な活動を行います。	拡充				
情報の発信	37★	図書館利用につなげるための、図書館に関する情報の発信	デジタルから紙媒体まで、様々な手段を用いて、県民の目に触れるよう情報発信します。	拡充				
6 図書館サービスを支えるための基盤整備								
全県的な提供を考慮した図書資料等、蔵書の整備	38	長期にわたる利用を見据えた計画的な資料整備の実施	図書整備計画を策定し、除籍基準や保存年限等についても明文化します。	策定	計画に基づいて実施			
	39	市町立図書館では収集の難しいものを中心に、県全体の利用を考えた資料整備の実施	専門書や県行政資料などを重点的に整備します。	計画	実施			
			出版情報に留意し、特徴的なコレクションである滋賀資料・水資料の一層の充実を図ります。	計画	実施			
			専門的・学術的な逐次刊行物を整備します。	計画	実施			

これからの滋賀県立図書館のあり方 行動計画

取組項目	No.	行動の方向性	具体的な行動	年度				
				30	31	32	33	34
ICTを活用した資料の作成・保存・発信	40	貴重な地域資料の保存、ならびに利用の促進	コンピュータシステムの更新に合わせて、地域資料のデジタル化を計画的に行います。	計 画		システム更新・実施		
	41	滋賀県関係の新聞記事索引データベースの利用の促進	検索方法などを改善し、データベースの操作性を向上させます。	計 画		システム更新・実施		
	42	電子書籍をはじめ、資料形態が多様化していくなかで、利用者にとってより良い形での資料整備の検討	関連する情報の収集・研究を継続して行います。			継続的な調査・検討		
将来の県民の利用に向けた資料の保存	43★	将来の県民の利用に備えることを目的とした、永年保存に向けた計画的な資料の劣化対策	デジタル化などのメディア変換や製本等によって対策を講じます。	計 画		順次実施		
	44	資料の蓄積を確実なものにするための、保存スペースの確保と保存環境の改善	書庫の利用計画を策定し、集密化等スペースを確保するための検討を行います。	計 画		実 施		
	45	県の資料保存センターとして、幅広い資料要求に対応	県全体の利用を見据えた資料保存のあり方を市町立図書館と一緒に検討し、滋賀県としてどのような資料を将来の県民に残していくかを考えます。	計 画		順次実施		
司書の専門性向上	46	館内研修の充実	より業務に役立つよう、現行の館内研修の内容や回数を見直します。			拡 充		
	47	外部研修などへの参加の促進	計画的に外部研修へ参加します。	計 画		実施・検討		
	48	図書館業務に必要な技術・知識の共有化による、サービスのレベルの維持・向上	課内・係内、さらには新旧の担当を含めた業務別研修を行います。			拡 充		
	49	県外公共図書館・国会図書館等との交流研修の促進	計画的に交流研修を行います。	計 画		実 施		